

令和 8 年度 事業計画書

事業局課	下水道河川 局	水質 課			新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
歳出予算科目	下水道事業会計収益の支出	1	款	1	項	9	目	政策番号	14
事業名称	工場排水対策事業								
								施策番号	90

(単位：千円)

区 分		金 額	財 源 内 訳				
			国	県	その他	企業債	下水道使用料等
令和8年度		38,483			33		38,450
	補助事業						0
	単独事業						0
令和7年度		39,722			33		39,689
増△減		△ 1,239	0	0	0	0	△ 1,239

支出		令和5年度	令和6年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
予算	事業費	34,508	41,525	38,477	38,483	38,477
	企業債＋下水道使用料等	34,500	41,495	38,444	38,450	38,444
決算	事業費	24,636	27,321			
	企業債＋下水道使用料等	24,636	27,321			

事業概要 (アクティビティ)		下水処理区内の事業場に対して、法令等に基づく届出や立入等による排水の採水分析、規制、監視及び指導を行うことにより、下水道管渠等の損傷の防止及び水再生センターの処理機能の維持、公共用水域の水質保全及び下水道機能の保全を図ります。							
事業指標① (アウトプット)		年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
事業場立入件数	単位	目標	600	600	600	500	500	500	500
	件	実績	613	616					
事業指標② (アウトカム)		年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
法令違反の 是正率	単位	目標	100	100	100	100	100	100	100
	百分率	実績	87.0	91.2					
事業目的		本事業は、下水道への悪質排水流入の抑制による下水道の機能（汚水処理、雨水排除）の保全、下水道管渠損傷の防止、水再生センターの処理機能の維持による公共用水域の継続的な水質保全及び下水道利用者からの適正な利用料金の徴収を目的とする。							
背景・課題		工場・事業場から下水道への排水を規制しないと、水再生センターにおける汚水処理の悪化や下水道管の損傷等、下水道機能が損なわれ、公衆衛生及び生活環境に悪影響を与える。加えて横浜市下水道条例等で定められた水質基準を満たさない工場排水により、水再生センターの高度処理に支障が生じるなど放流水の水質が悪化し、水質汚濁防止法等で定められた水質基準の遵守が困難になる。また、下水道利用者への立入及びその水質の把握を定期的に行わないと適正な下水道料金の把握及び徴収ができなくなり、受益者負担における不公平が生じる。							
根拠法令・方針決裁等		下水道法、横浜市下水道条例、横浜市下水道条例施行規則							
根拠・データ等		・指導対象事業場数【下水道法及び下水道条例に基づく届出事業場数】 ＜実績推移＞5年度3134、6年度3091、7年度3200（見込）、8年度3200（見込） ・届出件数 ＜実績推移＞5年度1458、6年度1360、7年度1250（見込）、8年度1250（見込） ・立入等指導件数 ＜実績推移＞5年度613、6年度616、7年度600（見込）、8年度500（見込） ・異常流入事故等対応 ＜実績推移＞5年度10件、6年度12件、7年度10件（見込）、8年度10件（見込）							
事業スケジュール		・特定施設及び除害施設の設置に係る届出指導等（通年） ・届出事業場への立入検査及び改善指導（通年） ・届出事業場排水の水質分析(通年) ・下水道施設への異常流入発生時の原因調査、事業場への指導・啓発等（異常流入発生時） ・除害施設等管理責任者の届出事務並びに資格認定講習会(7月・2月) ・加算下水道使用料認定事業場の立入検査業務（通年） ・排水設備設置業務免除等事業場の許可・立入及び採水分析等業務（通年）							
事業開始年度		昭和45年度							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		8年度	7年度	差引（増減）	増減説明
	①	工場排水対策費	38,483	39,722	▲ 1,239	委託内容見直しによる減
	②				0	
	③				0	
	④				0	
	⑤				0	
	⑥				0	
	⑦				0	
	⑧				0	
	⑨				0	
	⑩				0	
	細事業合計		38,483	39,722	▲ 1,239	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	係長	
	赤間 知行	樋口 雄一	